

平成24年度購入文化財一覧

【京都国立博物館】(計1件)

1 ○種 別 <考古>

○名 称 土製外容器 青銅経筒 付残存経軸 1括
(どせいがいようき せいどうきょうづつ つけたりざんぞんきょうじく)

平安時代 仁平三年(1153)

○時 代 土製瓦質(外容器) 鑄造製品(青銅経筒) 竹(経軸)

○品 質 1括

○員 数 土製外容器 総高32.8cm 身高31.0cm 口径20.5cm

○寸 法 等 蓋高5.0cm 蓋径25.5cm

青銅経筒 総高27.5cm 身高26.9cm 口径14.0cm

蓋高1.0cm 蓋径14.5cm

○作品概要 平安時代末期の経塚遺物。外容器身部の四方には天部立像が陰刻され「仁平三年 九月廿三日 紀武國 藤原氏女」という銘文が四行刻まれている。天部像の一軀の頭上には「北」の字が刻まれていて方位が示される。この「北」の下部に描かれた天部像を「多聞天像」とするなら、東に持国天、南に増長天、西に広目天という四天王像が配置されているとみることができる。内部の青銅経筒の表面には「仁平三年九月十一日 在口宗因結女秦氏」の銘文が刻まれている。現在まで出土している経筒外容器は数多いが四天王像を刻む外容器は他に例を見ない。年号の明らかな平安時代末の経塚遺物としてきわめて貴重であり、図像的価値や歴史的価値が高い作品である。



(土製外容器)

○購入金額 22,000,000円